



晴耕雨読戸隠分校だより

長野吉田高等学校戸隠分校
教頭通信
令和3年6月1日 No10

新入生の決意～今、ココを大切に～

初夏の日差しに、緑が美しく映える季節になりました。戸隠分校の農場では、作物の苗の植え付け作業が本格的に始まりました。

ところで、4月から2ヶ月が経ちましたが、1年生の皆さんは高校生活に慣れたでしょうか。中学校生活との違いに戸惑うこともあるでしょうが、朝早く起き、自然豊かな戸隠分校で学ぶことで、充実した高校生活を送っていると思います。

以下には、新入生代表が、高校生活への抱負について述べた文章を載せました。このような具体的で前向きな決意を抱いて高校生活に臨むことは、大変素晴らしいと思います。戸隠分校を良くしていこう、自分を磨こう、そのような心構えを、皆で共有したいと思います。



「新入生の決意」

僕はこの春、戸隠分校の1年生として入学することができました。僕は、受験の面接で『この学校に入れたことを後悔させないようにする』と言いました。戸隠分校には他の学校にはない地域の人たちとの交流や九頭龍祭などのさまざまな活動があります。このような活動をとおして、積極的に参加し戸隠分校と地域の人たちとの交流をより良いものにしていきたいです。他にも部活動や日常的な事一つ一つにも手を抜かずにやり遂げることで、この学校に『僕たち（今年の一年生）を入れて良かった』と思ってもらえるようにしていきたいです。

次に、僕が戸隠分校で頑張りたいことを2つお話しします。

1つ目は、僕は勉強があまり得意ではありません。いまだに中学の範囲も理解できていないところもあります。中学の勉強が理解できていないと高校の勉強もわからなくなってしまいます。中学の時よりも学習時間を増やして、自分のわからないところをわかっているようにしたいです。

2つ目は人の気持ちを考えて人と関わっていくことです。僕は、まだ人の気持ちを常に考えられているわけではなく、そのせいで友達と喧嘩になり、相手を傷つけてしまうことがあるので人の気持ちを考えて行動したいです。

戸隠分校を、より良くしていくために一年生全員で頑張っていきます。

「己の立てるところを深く掘れ。そこには必ず泉あらん。」 高山樗牛（文芸評論家・思想家）

素晴らしい経験や発見は、どこか別な場所で待っていると思いがちです。けれども、今立っているこの地点から、すべてが始まります。与えられた環境と現状を掘り下げる、自ら突き詰めていくことで、豊かな収穫を得ることができます。その一瞬一瞬を大切にして、戸隠分校での高校生活を、より有意義なものにしてください。

総合的な探究の時間

戸隠分校の学びの柱でもある、前期の「総合的な探究の時間」が実施されています。戸隠の豊かな自然と伝統を題材にした体験的な学びに、生徒たちは意欲的に取り組んでいます。

【前期の講座と内容】

1. 晴耕雨読

分校実験農場を利用し、農業活動（土づくり・作物栽培）を行う講座です。



2. 戸隠色々体験

戸隠の自然の中での活動を中心に、様々な体験をする講座です。戸隠地質化石博物館の方にご指導いただきながら、生徒たちは主体的に汗を流しています。今年の豊作が期待されるところです。



3. 竹細工

戸隠の伝統工芸品である竹細工を制作する講座です。作品は九頭龍祭で展示発表します。



4. 戸隠太鼓

戸隠の伝統芸能である戸隠太鼓の技能を習得する講座です。その成果は九頭龍祭で演奏発表します。



今は地元の講師の方にご指導いただき、日々練習に励んでいます。戸隠の伝統芸能の継承に、少しでも貢献したいと思います。

リラックス健康講座



地元の講師の方をお招きして開催されました。前半は、身体機能の回復のための様々な動作を実践しました。後半は「ペップトーク」について学びました。これは、ポジティブ語で、相手に寄り添った勇気づけ言語です。言葉ひとつで、相手も自分も変わることが実感できる、大変有意義な講座となりました。この講座は3回シリーズで行われます。

